



令和7年7月1日

戦後80年 平和都市宣言40年 せたがや未来の平和館10周年 記念事業について

戦後80年にあたる本年は、区の平和都市宣言から40年、せたがや未来の平和館開館から10周年を迎える節目の年です。これを契機に、幅広い年代に向けて、戦争の悲惨さや恒久平和の大切さを発信する記念事業を実施し、区民の皆さんと平和について考える機会とします。

1 セタがや未来の平和館10周年記念シンポジウムの開催 ※申込み受付中

(1) 内容

ノンフィクション作家で評論家の保阪正康氏を招き、「次世代への継承～戦後80年 語り継ぐには～」をテーマに、第1部では保阪氏の基調講演を実施。第2部では、ファシリテーターに駒澤大学、中央大学等で講師を務める暉峻僚三（てるおか りょうぞう）氏をファシリテーターに、保阪正康氏、保坂区長によるパネルディスカッションを行う。

(2) 日時・場所

7月16日（水）13時30分～16時

せたがやイーグレットホール（世田谷区民会館ホール）（参加費無料）

2 演劇「あの夏の絵」上演 ※申込み終了

(1) 内容 ※特に若い世代を対象とした企画

広島市立基町高校の「原爆の絵」を描く、実話をモデルとした演劇。「被爆者から直接、被爆証言を聞いて絵に描く」取組みに、美術部員3名の高校生が迷いながら参加し、互いにぶつかり合いながら友情を育む姿を描く。葛藤しながらも描くことに真剣に向き合い、非被爆者（非体験者）にとっての＜原爆という経験＞の意味を描いた演劇を上演する。

(2) 日時・場所

7月20日（日）14時開始、北沢タウンホール（参加費無料）

3 10周年記念誌の発行

せたがや未来の平和館の足跡をたどるとともに、収蔵品や語り部のお話DVD、学校や地域での啓発活動などを紹介する記念誌を発行する。

4 常設展示リニューアル

常設展の内容をリニューアルするとともに、展示順序の工夫や文字にルビを振るなど分かりやすく読みやすい展示を行う。